



臨床研究に関する情報の公開

作成日:2017/06/07

研究課題名	ERCP 関連手技における膵炎の発症に関わる因子についての検討とその対策
研究の対象	2009年4月から2017年3月までに当院消化器内科にて内視鏡的逆行性胆管膵管造影検査(ERCP)を行った患者さんが対象となります。
研究目的・方法	当院でERCPを受けられた患者さんを対象にデータを解析することにより、併発症のリスクを評価し今後の予防に役立てることを目的とします。 研究期間: 許可日~2017年12月
研究に用いる試料・情報の種類	年齢、性別、身長、体重、既往症、処方薬剤、検査結果(血液検査、画像検査など)、治療内容、併発症、入院期間など。
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 田附興風会医学研究所北野病院 消化器センター内科 研究責任者 栗田 亮 〒530-8480 大阪府大阪市北区扇町 2-4-20 TEL 06-6312-1221 FAX 06-6361-0588</p>